

琉球大学学術リポジトリ

必要書類集

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: 出版者: 公開日: 2021-09-08 キーワード (Ja): 所収コレクション : 琉球大学附属図書館宮良殿内文庫, 宮良殿内 (みやらどうんち) キーワード (En): In Collection: The Miyara-Douchi Collection (University of the Ryukyus Library) 作成者: 宮良當整 (筆写) , 2009/6/5 16:47 メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/6237 |

斯ノ如キ事素任大ニ操擇トカビ然レトシテ
也一カ事ノコトラス中道ニ守テ之ヲ去ラ
不行トモ亦甚キ義ニ依ルベト後リニ
張ルカ内ニ行カズ遂ニカメルヤモ一モ
推定セハ定マシカ到着ニ至ル候ニ時
七ノ指シテ人々家部ノノコトヲ
コトシテ最モ之ノ通ズルヤ申付カ
由テ一人ノ名ニ見付キモ之ヲ
ノ事トスハ頭ノ以テ之ヲ申付ル
本意ニ依テ之ヲ申付ル

田米法

田米法

此傳ル事務所ノ中ト
此ノ牛馬ノ牧場ニハ恒テノ例云々然レモ
其ハ素ヨリ牧場所カ牧場ニ牛馬ノ牧飼スベキ
トモモ若シ若シ放飼スルモ亦ナキモ一トモ
若シ牧場ノ設置スルモ若シ放飼スルモ亦ナキモ
設置セラルベシ然レモ其ノ地ニ牛馬ノ牧飼
者後トモモ牛馬ノ牧飼スルコトガカメ
カウコトハ一モ其ノ地ニ牛馬ノ牧飼スル
牧場ノ設置スルモ亦ナキモ一トモ

ムルニ麦既ニ播種セシハ指二分又耕耘ノ上
級ハ指一分全普通ハ指五分全中級ハ九分全
下級ハ八分除草セシ豆ハ九分全耳諸ハ八分
見做シ各種ノ反別シ異用更定シ而シテ勝
負ハ指五歳以上五指歳迄^延指五分一
歳以上^子五分取互其脩業ノ成績平均スルニ
下地ハ走人ニテハ或六歩働勝シ上地以上
反別働カス依テ双方ノ役者等呼寄一坐列
席セシメ右石垣^厩ヨリ勝優ノ方ノ褒詞シ
爲シテ賞金シ島廳ノ余シ^出テ付與シ

劣等ノ方ハ勸諭セラシム可次小職モ又各
對シ更ニ褒詞且ツ説諭シ加ヘテ將來猶一
層擴張獎勵^勸アシ^ンテ勸厲セリ

進^テ田圃ハ早魁ノ夕々^及公ハ水沓^沓々
ニ依リ目下耕耘セシハ僅カ指四町^迄或
ハ指七歩^テ早竟スルニ未^耕ノ部々ハ
各自ノ怠惰ニアラスニテ前途ノ如ク
田面水ナキカ爲メニ脩業シ能ハザル
故ナレハ其耕耘ノ成績ハ田圃水ノ有
無ニ関シテ人事働カノ厚薄ニテラス

双方ノ協議シ遂ケ田圃シ荒キ畑地ノ
分ニテ輸言臈シナセリ
右及報告亥也

新城村頭

明治三十二年十月廿一日

宮良吉整

金重山郡間切役場御中

寄附控係所係し我、りき小以、初た依、種概、概、地
思為小ト并、在、也、を、大、り、以、之、時、は、之、以、係、二、科、係、長、り
と、は、之、進、也、介、共、之、以、り、中、心、之、其、也、之、由、出、会、り、也
此、係、小、子、係、所、也

不、之、利、子、係、所、也、也、也、

非、業、被、者

此、係、小、子、係、所、也、也、

申、毒、出、付

仲、子、係、所、也、也、

之、ト

之、人、妻

カ、子、ナ、シ

之、ト

之、人、長、女

コ、ヤ、マ

之、ト

之、人、三、女

エ、イ、ノ、父

此、係、小、子、係、所、也、也、

死亡

三人三女

ヨ オ ミ

中毒伏臥

三人長男

屏 ヲ

白紙

乞上

死後ハテラシク多也

伴成ヨオシ

ニ保上年七と九と

死亡

乞上テラシク多也

西伴マハツ

死後ハテラシク多也

乞上

乞上テラシク多也

花鳥十に

死者多かり世り年活也時 (方言アハストツ) ナルモノシ

食用用致其由は未だ死する一重なり毒死又ハ申

毒伏臥致候事多かり女被失り人

死後ハテラシク多也

死後ハテラシク多也

乞上の意程

乞上の意程

乞上の意程

老此作心多務所かたし、我三枚六言也「毀核
也耳修し欲らぬ、且之に候用難本且西枚、公
心多し、不足所、之に候、本且西枚、公
心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

心多し、不足所、之に候、本且西枚、公

一 布晒を去る地とす

一 池舟を去る地とす

一 池舟を去る地とす

次為地、建設せん公舎、之利ハ今般能舎トト

臺却致る旨別ト申取、其味、付テ、不、可

ト、ハ、後、為、地、ニ、自、公、不、用、ト、申、取、ト、以、テ、公、舎、ト

其、代、を、公、舎、ニ、財、産、ト、以、テ、好、シ、知、代、協、議

ト、其、入、帯、を、去、ル、ト、之、シ、ハ、中、人、以、テ、死、す

所、謂、々、ト、語、地、ハ、海、邊、ト、砂、地、ト、知、地、ハ、為、ス、シ

地、廿、八、ハ、海、邊、定、地、ト、不、適、を、協、議、取、ル、ル、ニ、ヤ

帯、を、去、ル、ト、之、無、シ、知、ル、者、其、有、ル、ル、ニ

リ、リ、片、好、地、也、留、地、ト、之、ハ、初、日、ト、於、テ、少、シ、ト

利、益、也、ト、ナ、リ、ト、テ、ト、ウ、ス、地、後、ハ、細、竹、ス、ル、換、失、ト

五、一、言、ハ、公、舎、ト、以、テ、好、シ、知、代、協、議、ト、以、テ

其、代、を、公、舎、ニ、財、産、ト、以、テ、好、シ、知、代、協、議、ト

移、サ、レ、下、條、也、初、日、ト、申、取、ル、ル、ニ、ヤ

其、代、ト、申、取、ル、ル、ニ、ヤ

所、謂、々、ト

其、代、ト、申、取、ル、ル、ニ、ヤ

其、代、ト、申、取、ル、ル、ニ、ヤ

其、代、ト、申、取、ル、ル、ニ、ヤ

老心正心 誠其用 牧席別々 亭校修修 後園トシ
乃也スヤ 予金ノ 我中亦以 寂深心 何有シテ
念何ニ 悔程 其師ノ 内年ニ 之ニシ 修シ
昔有之 何有 亦亦 之 何有 其 何有
能ハ 身ノ 之ニ 能ハ 何有 其 何有
中 出 其 何有 其 何有 其 何有
何有 其 何有 其 何有 其 何有
何有 其 何有 其 何有 其 何有

新修 小多務所
何有 其 何有 其 何有 其 何有

老心正心 誠其用 牧席別々 亭校修修 後園トシ
乃也スヤ 予金ノ 我中亦以 寂深心 何有シテ
念何ニ 悔程 其師ノ 内年ニ 之ニシ 修シ
昔有之 何有 亦亦 之 何有 其 何有
能ハ 身ノ 之ニ 能ハ 何有 其 何有
中 出 其 何有 其 何有 其 何有
何有 其 何有 其 何有 其 何有
何有 其 何有 其 何有 其 何有

新修 小多務所
何有 其 何有 其 何有 其 何有

全丁印定、中島池、手の上池を所成り地
一全六万石也云々

古前二頃、在り地、大川、三平、古学校、古跡、分
校、為地、与、治、は、む、法、女、二、面、換、校、後、頃、在り地、
廣、く、神、之、後、堂、傍、所、に、古、後、池、一、通、を、い、述、
候、其、三、平、所、に、在り地、を、三、村、へ、取、頂、を、為、地、に
法、勢、上、法、は、り、中、の、深、水、を、合、り、を、換、り、
寄、附、り、林、下、海、下、を、中、に、合、り、を、合、り、也、

此、地、三、平、に、在り地、云々
一、要、求、保、久、村、
此、地、不、知、り、然、り、
三、平、所、に、在り地、云々

三平所に在り地云々
要 求 保 久 村

三平所、島野、お、道、也、殿

当、八、平、山、系、共、同、寄、附、枝、村、而、修、供、用、ト、シ、
羊、合、取、取、海、取、り、付、合、り、を、合、り、付、合、り、
其、合、り、を、合、り、付、合、り、付、合、り、付、合、り、
云々、其、地、農、子、を、合、り、付、合、り、付、合、り、
其、地、に、在り地、を、合、り、付、合、り、付、合、り、
三、平、所、に、在り地、を、合、り、付、合、り、付、合、り、
其、地、に、在り地、を、合、り、付、合、り、付、合、り、

日割成敗分彦流法付調登初人志善と云
昔好相内より下位名共付テハ^{善業}志善有ルニ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
申之方ハ内^{調登}格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ

其の調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ

此亦苗床成不実シ初リテメ各枝葉固ニ挿苗
ノ如クシテ先ケテ自子を承テ植付ヌル付
加ニ適植付テ、等々亦癖シ生シヌル植付
ぬ出キル日、付ノ如ク、等々亦癖シ生シヌル植付
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ
一ノ寸亦調登の格度より申ハ所成ナク物ナ

不多付丸出酒多高、病も助サセ流石と云
流石老酒類を備へて計り付ハ各小民に
飛常利以爲年一の事ハ有るに早下、
右通、流石、傳ハ各民、故、日、時、時、
各、各、四、三、計、ハ、流、石、其、多、
以、其、日、の、流、石、其、多、助、ハ、
流、石、其、多、助、ハ、其、多、助、ハ、
其、多、助、ハ、其、多、助、ハ、

四年山和方小信信亦二科等
変作成就ノ景况報

当新城村民作付大小裸変ハ容年十月下旬頃
ヨリ十一月初頃迄、播種終了ス時節相宜爾
迄雨量四ヶ一ハ繁殖好況ニシテ早作ハ登
実稍宜シクアルモ後作ハ半熟ノ際則ケ三
月始頃降霧ノ害ヲ受ケタル故ニヤ種実適
順ノ成熟シ得ス然ルモ一般ニ非常ノ被害
ト云フニアラガレハ申作、上位ト云フベシ
先ハ先及歩ノ平均收穫見込高大麦三斗
五并小麦三斗稗夾又斗八并作付及別大
麥ハ四畝拾七步ハ麥三畝町迄及大畝拾七步

稲麥五畝二拾四歩ナリ

右及報告ニ交也

新城村頭

宮良三三 整正

明治廿三年五月十八日

八重山郡間切役場御中

作米開花ノ景況

當新城村民等本年耕作ノ稻ハ挿付后雨量
宜キ故繁殖成長ノ形勢好況ナリシモ水月
始頃ニハ場所次第荒葉面ニ虫ヲ生シ草葉ノ
状態一変ニシテ衰凋シ表セシガ今ヤ右災害
退去早作ハ何モ穂出揃中作ハ四分通り晚
作ハ何モ穂出揃中作ハ所々開花ヲ始メ目
下ノ景況稍良好ナリ

右及報告交也

新城村頭

明治廿三年五月十八日

宮良三三 整正

八重山郡間切役場御中

春季原勝負ノ景況報告

至新城村民等至春季原勝負組ハ上地下地
シ両手ニ分ケ青豆胡ハ耳諸播種挿付及全
種除草等ノ成績シ兩組ノ役者等及村吏互

会今般出張ノ雇寄山用美同行検査勝負シ
判交ス尤モ修業成績ノ等級定付ノ法方ハ
栽培ノ上等ハ指二分中等ハ指分下等ハ分
トシ各等ノ反別シ其位分ノ異用増減更定
而シテ其修業ノ成績シ該業者ノ平均軌較
照對スルニ上地ハ壹人ニテ三畝八歩優下地
以上ノ反別カ働ス依テ双方ノ役者等シ始メ
村民一同呼寄一坐列席セシメテ寄山雇勝
負ノ次第シ説明シ且ツ将来ノ修業シ勸諭
勝優ノ方ノ賞金シ付與セラレテ次小職モ
又一同ニ對シ更ニ褒詞且ツ勸諭シ加ヘテ
今迄一層奮勉シ甲乙ノ論ナク共ニ好評
ヲ蒙ラシムヲ獎勵セリ

右及報告云々也

新城村頭

明治卅三年六月十日 宮良直整

八重山郡間切役場御中

此後三年三月廿七日付第一八号シテ内
部出仕中居ル付海福永島等陸奥地ニシテ
好々此ノ事ヲ知ル者共ニトシテ務ラズ

三子流、其義確、美也

新傳、其地年、氏

三子流、其義確、美也

其地年、氏

三子流、其義確、美也

三子流、其義確、美也

三子流、其義確、美也

三子流、其義確、美也

始末書

私儀本年二月廿一日公費豫真会に列席し
夕々舟子き人ト四ヶ村、渡航、途中竹
富村百四指三番地卒民内小底加美外三
名(内達人ハ)刺舟ヨリ同ト四ヶ村、向航行

中凡ツ竹富村シ距ル三百尋位沖合ニテ
來舟顛覆水舟トナリ余程難波ノ有様各
自男共ハ船底ニ取付キ居候モ女子ハ浮
沈定態ナリ殆ニ死瀕セシトセ折柄私共ニハ
時同船ヨリ百尋位後ニ其状ヲ見ルヤ一同
危険シ顧ミス必死トナリテ漕キ付ケ先
女子ヲ始メテ自舟ニ引揚ケ男共ニハ
荷物ヲケレハ重子ヲ乗撥スル旨ヲ告ケ
女子ハ先キニ上陸セシメ後ニテ男三名ハ
刺舟トハ救援シクニ次第ニテ當貝風力ハ
北ノ方ニテ稍ヤ弱ケル浪波ハ最モ激烈ニ
ニテ甚ニ危険ナリト男共ハ免モ角女子

ニテ若シ私共ノ救援艾者可得ナレハ於テハ
到底水死ノ厄ハ免カレサリシモノト思料
セテシ莫仍ニ災殿始キテ申上京也

新城村二十番地手氏

明治三十二年七月廿一日

大鉢波知伊

名村十一番地手氏

登野原保久里

右通リ別ニ書認差出スリ

公舎棄却ノ我ニ申一

新保カス防所ナク治所家ノ我カモト
何シツクハ所仰リ申リ大凡ノ月ノ懸置
因テ是ノ運ニ運送ノ為要ニシテ解合也

此保カス防所ナク治所家ノ我カモト
何シツクハ所仰リ申リ大凡ノ月ノ懸置
因テ是ノ運ニ運送ノ為要ニシテ解合也

此保カス防所ナク治所家ノ我カモト
何シツクハ所仰リ申リ大凡ノ月ノ懸置
因テ是ノ運ニ運送ノ為要ニシテ解合也

新保カス

明治三十二年七月廿一日

八重山島司野村道玄殿

秋季原勝負ノ景况

富新城村民等立秋季原勝負ハ上地下地

而但、役者等及村吏一同五会今般出張、
勸業員花城長全同行農事耕耘、成績檢
閲シタガヒ其修業面積、闊狭且ツ栽培、
厚薄誤業者、及寡等シ比較照對的、校
標シ五会、面々施行スルニ其結果下地ハ
勝標トナレリ依テ双方、役者等シ始メ
村民一同呼寄烈席セシメ花城勸業委員
勝負、成績シ申告シ賞品授與、由リテ
行ハルニテ將來、修業シ勸誘シ加ヘテ
爾后一層奮勉シ甲乙ナリ共ニ好評蒙ラ
ンコトヲ獎勵セリ

右及報告云々也

新城村頭

宮良多教正

明治三十三年十一月十八日
八重山郡新城村頭

麥作成就ノ景況

当新城村民等本年作付ノ小麦稈麥ハ播
種以來雨量氣候適順アリ而シテ繁殖成
長ハ土地ノ肥磽ニ依リ甲乙ノ異同アリテ
一概以テ論シ難シト至各各地味品質其
位分ニ應シ許スルハ何モ良好ニシテ
登実モ亦最モ宜リ始テ其ノ何ノ被害ナリ
全ク其富シ得ルニ至レリ因テ收額予年
比シ著シク增收アル見込ナリ想フニ本年

ノ如キハ実ニ罕ナル豊作ト云フマキナリ
先ツ言及歩ノ平均收穫見込高小麥ハ四斗
斗并ハ合四斗裸麥ハ三斗五斗并七合作付
又別小麥壹町三及六畝二歩裸麥五畝斗拾
六歩合計壹町四及壹畝斗拾八歩ナリ
右及報告云也

新城村頭

明治三十四年四月廿八日 宮良當整

八重山郡間切役場御中

作米開花ノ景况

当新城村民等本年耕作ノ稻ハ伸秧時節
相当ナルモ三四月頃ノ早魃ノ天水田ハ

稍水涸リテ用水ノ不足ヲ感シ苗挿付ノ
後其葉黃褐色ニ変シテ繁殖成長拙ク水
田ハ用水缺乏ニ至ラガレ左マニノ被害
ナカリシモ畢竟スルニ之レ亦早魃ノ故ナ
ラシカ各田共所マ心葉ニ虫ヲ生シ草葉
ノ状態一変ニテ衰凋下リキ然ルニ四月
下旬以迄屢降雨各田共用水シ富々水田ハ
水一層勢シ添ヘ成長アリ前逃葉色シ変シ
繁殖成生拙キ場所ハ発育ノ時季過タル故
充分ノ効ナカリシモ熟力稍回復多少繁系
殖成長順色ヲ帯ヒルト同時ニ何右虫害ニ
退去シ早作ハ八九分中作ハ五六分晚作ハ

三四分通り、開花は目下ノ景況可良ナリ
他日災害ナケレハ豊作ナラニ
右及報告也

新城村頭

明治三十四年五月廿日 宮 良 當 整

八重山郡間切役場御中

煙草作發育ノ景況

新城村所轄内本年作付ノ煙草早中作ノ
二種ハ挿苗活氣候雨量適順アリテ發云月
甚可ナリ成稔頗ル良好シ呈セリ然ルニ
場所ニ依リ薇シ生ヌルモノアリモ斯ノ
如キハ多数ニアラスニテ且ツ其害重キニ

至ラズ晚作ハ挿付迄數十日間降雨ナリ
殊ニ發育期ノ過クハ所以ナラシカ高サ
漸ク八九寸乃至壹尺四五寸迄ニ至リ且ツ
地味薄キ所ハ挿苗活二三ノ葉シ派々々
マ、黄色シ帯ビ依然トモテ蓄ムモノアリ
早中作ト虽モ土地硠確且ツ栽培ノ當シ
得ガレ處ニアリテハ晚作ト亦々一般然ッ
而シテ作付及別ハ三町五反七歩ナリ
右及報告也

新城村頭

明治三十四年五月廿日 宮 良 當 整

八重山郡間切役場御中

山藍葵育ノ景況報告

當新城村民等作付、出藍ハ前年植付ノ
分ハ葵昇成長稍佳良シ呈セリ然レ本年
栽培ノ等ハ挿苗店日淺故ニヤ七八ノ葉
シ添ヘタル迄ニテ九程成長ノ状態ナカ
シモ將來ノ栽培宜キシ共フレハ栽培
繁殖成生シ得ルヤイン而シテ作付及別
上畝計格言歩ナリ
右及報告ス也

新城村頭

明治三十四年六月十三日 宮良直整

八重山郡間切役場御来

春季原勝負ノ景況報告

當新城村春季原勝負ハ上地下地兩組ノ
役者等及村吏一同互會今般出張、書記
中島鎌次郎同行各組農事耕耘、成績換
閱判交ス尤モ脩業成績等級定付、法方ハ
栽培ノ上等ハ格二分中等格二分下等ハ分
トモ各等ノ反別シ其位分ニ莫用増減反
更定其脩業、成績シ諛業者ニ
十ニ歳以上ハ
五ノ歳以上ハ
五ノ歳以下ハ平均較照對スルニ下地ハ
二ニ歳及四畝計格
三歩優勵ニ上地ハ
二ニ歳反別劣働ス依テ双方、役者等シ始メ村民
頭五ノモノ數名村民代表トシテ呼寄組

ミコ双方ニ分々烈席セシメ中島書記勝
員、成績説明申告賞品授興、典シ奉行ニ
込々労働ノ方後者等々人民代表者シミテ
優徇ノ方ニ向對労働ノ挨拶即チ説白頌
セシメ而シテ將來農事栽培法方々他勸
業ニ関スル件シ勸誘シ加ヘテ勸諭セシム
小職ニ又更ニ右勸諭、趣シ速告勸誘シ
加ヘテ爾迄一層奮勉ラシムコトヲ奨励セリ
右及報告云也

新城村頭

明治三十四年六月廿日

宮良三整

八重山郡間切役場御中

作米開花、景况報告
當新城村民等今年耕作、稻ハ挿秧

徵兵免除願ニ對スル取調事項

一 戸籍謄本

一 願人一家中ノ生計上一ヶ年間ニ要スル

費用及一人平均額

一 願人一家中ノ生計上一ヶ年間ニ要スル

費用高金七拾三四ニシテ老人平均

額拾八圓斗拾九兩(一人一日ニ金五兩ナリ)ナリ

一 全耕作田畑反別及収益高但貢租公

費等シ差引々々純益高シ云フ

田畑壹町ニ反拾壹步ニシテ其收益

金七拾八圓。三表五匁(子素食料ノ可謂及尺餘餘アリ)

志皆概的代金ニ取立計算セリナリ

一金売其他貸附金高及利子、收入高也
元来亦貧者、之付金売、貸附也
一 家族、職業及其、職業ヨリ得ル、下年
收入高

家族ハ婦人幼若者、之、其職業
ヨリ生スル收入ナシ

一 貢租公費其他、負担高

貢租負担額拾八圓拾九匁四厘

間切費負担額六圓拾四匁六厘

村費負担額六圓六匁八厘

一 宅地及家屋、有與
宅地及家屋、有ス

一 壯丁者家族、所有財產

壯丁者家族、所有財產ナシ

一 最近親類縁者、任所氏名及可活程度

新城村三十四番地平民仲原久久利

全人姉及マハ壯丁者母方従弟妹ナ

ルカ幼年且婦人ニシテ一家シ維持

シ能ハス 該家所有畑モ壯丁者、助

力ニ因リテ耕作ニ且在兩人平常、

養云月方モ壯丁者、看護ニシテ居ル

一 保證人ト、身の上、關係

保證人ト、身の上、關係ナシ

一 出願者、戸主ハ保証者家族壯丁、為

保証者トナリシモノニ非サレヤ否ヤ
保証者ハ虫願者ノ事情確實ナルヲ

認メタリシ以テ保証人トナリタリ
モ、コレヲ他ニ事由ナシ

一 壯丁者カ主トシテ其一家ノ生計ヲ維
持スルコト、ナリタリ年月日

一 兵役シ免カレニガタメニ事故シ作タレ
タリ事跡ハナキヤ否ヤ

右 壯丁者徵集免除ノ虫願ハ前項ノ
通り本人徵集ニ應スルキハ從來ノ
産業シ維持シ能ハサルハ勿論論兩
家共ニ生計上困難シ極ムル有状ニ

コレ止シ得サレ事情ヨリ虫願シタリ

モノト認メテ兵役シ免カレニガ
タメニ事故シ作タレタリ跡形ナシ

他郡々他州ノ轉籍タルコトニ実証ハセバ
免留ノ名義シ以テ依然免留スルモノ有候

同

以テ本年法律ホ十二号ニテ舊法ニ其後
附籍、自由シテサレタリ奇貨トシ表面ニ他郡
轉籍シ如郡免留ノ名義シ以テ依然免留スルモノ
有候、而テ免留公表、附籍ノ変更ハ免留ルモノ
トナシ其云々、免留免留シテ免留ルモノ有候
是處免留ニ至シ、免留免留ノ義免免カレシ

作米開花、景況報告

新城村民等本年作付、稻ハ客年十二月上
旬頃播種爾迄氣候雨量通順発芽良好ナリキ
然レニ插秧期ニ至リ降雨ナリカメニ用
水不題由シ感シ插秧ニ手数シ煩クアリ
免モ角ニ用水存スル所必工月上旬頃ヨリ
植始メ三月中旬頃ニ終結セシカ百多中
凡ニ指七分餘ハ用水、都合ニ依リ插付シ
能ハス加之適插付、等モ水カ薄キ所ニ
アリテハ用水缺乏ニ因面亀裂シ生シ苗插
付、低々葉黄褐色ニ変シ枯朽スルモ百多中
概シテ指四分餘ニ及ビリ用水全涸ニ至ラ

効

ザル所ハ左マテ被害ナカレシモ成育亦
辛順ヤラス五月下旬頃ヨリ繁ク降雨各
田忘分ノ水量シ受ケ用水全ク缺乏セザリシ
所ハ草五稍復活、勢シ添成生アリシモ
早魃、害ニヤ所柄次第黒星等、病癘シ
生シ腐敗消滅スルニ間々アリ且亀裂セシ
場所ハ数月間、早魃故遠カラズ内復々
水缺乏トナリ又水アハモ其亀裂水中ニ
固存シ且ツ奈音ノ時節過ク久シハ左程ノ
效ナシ出穂ノ状態ハ一枚田同時插付セシモ
長日間前迄アリテ音ニカラス而シテ早作ハ
指分中凡ハ分中作ハ全ク分晩作ハ全ク

通開花セリ前述ノ形勢ナレハ本年ノ收穫ハ今年ニ比シ厄五六分作ナリト右及報告交也

新城村頭

宮良吉整

明治三十五年五月廿三日

八重山郡間切役場御中

煙草作養育ノ景況報告

新城村所轄内本年作付ノ煙草ハ客年十二月末頃ヨリ植始本年一月初頃マシ夫ミ植付セシガ廿以迄本月始旬頃マシ降雨ガメト土地乾燥依テ百分中厄三拾二分餘ハ挿付ニ能ハス偶挿付ノ等モ右式長

日間ノ早魃ニ儘マセラレテ養育成長振リ尤モ土地ノ肥沃ト栽培ノ當ラ得ルハ成長稍可ナリシモ之レ亦早魃ノ故ニヤ成育可成ノ別ナク所々垢穢シ付シ且ツ虫害^害或ハ挿付迄二三ノ葉シ添々々終黄色シ帯ビ依然ト下リキ然レト五月上旬頃ヨリ繁マ降雨アルシ以テ稍回復ノ勢シ添ハルト同時ニ右病癘シ去レ今ヤ土地ノ肥磽ト早魃被害ノ径重ニ依リ甲乙丙丁各異同アリテ更ニ一段ノ生長シ得ルモアレハ又依然トシテ蕾ムモアリ一葉内同時摘

付、モ、モ甚々高底、差アリ一奇ナラス
然、而、シテ作付反別ハ一及九歩ナリ
右及報告矣也

新城村頭

明治三十五年五月廿五日

宮良三整

八重山郡間切役場御中
山藍祭育、景况報告

新城村等作付、山藍ハ前年挿付、否ハ
繁殖成長良好シ呈ス然ルモ昨年挿付ノ
等ハ挿苗活適量不充多ナリ故ニヤ繁
殖セザルノミナラス枯缺ヤモ、大半
ニ及ベリ因テ承秋期ニ於テ挿補ノ計画

ヲナスモノナリ

右及報告矣也

新城村頭

宮良三整

明治三十五年六月四日
八重山郡間切役場御中

耳蕪發育、景况報告

新城村民等作付、耳蕪早植、等ハ本年
一月以迄五月初頃マテ数月間早魁、力ハ
表凋蔓葉殆ント枯朽、姿ナリ、此カ五月
上旬以迄繁ミ降雨アルヲ以テ頃、復治、
孰シ疎今ヤ發育良好シ呈ス中晚植、二種、
降雨迄ノ挿付ニシテ雨量氣候適順何、種

害ナリ頗ル佳良ナリ而シテ客年十二月
已来今日ニテ栽植ノ反別ハ三指七町七
反言畝計指七反ナリ
右反報告也

新城村頭

明治世五年文月廿五日

宮良三教正

報告

此書後ニ桑地大溪加沖ニヨリ地ニ利
於三桑地ニ年四三三を七桑地保軍三路ニ桑地
此等ノ何を分ニ於ニ桑地桑地ニ軍ニ利
右後ニ五ニ於ニ桑地大溪祖良ニ桑地ニ年々
三ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ桑地ニ於ニ桑地ニ

多根ノ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
形佛桑地ノ距ハ長則程ノ計全ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
セシシニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
此等味ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
事リルニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ

桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ
桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ

水場和良

桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ

宮良三教正

桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ於ニ桑地ニ

